

受験者の皆さんへ（学力検査）【札幌会場】

苫小牧工業高等専門学校

1 学力検査日までの心得

- (1) 学力検査日前の検査室（北海道大学工学部内）の下見はできません。
- (2) 学力検査日当日〔2月8日(日)〕は、8時10分から9時00分までの間に、北海道大学工学部1階正面玄関ロビーで受付を行い、指定された検査室に入室してください。
集合時間までに間に合わないおそれのある地域に在住する方は、前日から札幌市内に宿泊するなどして、当日確実に所定の時刻までに学力検査会場（北海道大学工学部内）へ集合してください。
※ 北海道大学工学部の場所は、別紙の図面を参照してください。
- (3) 受験票は必ず持参し、受付に提示してください。
- (4) 学力検査日当日、不測の事態により所定の受付時間に遅れた場合には、受付に申し出て実施本部の指示に従ってください。
なお、学力検査開始時刻に遅刻した場合は、受験できないことがあります。
- (5) 受験票を忘れたことに気付いたときには、受付にその旨を申し出て実施本部の指示に従ってください。
- (6) 検査室に掛時計はありません。
- (7) 発熱、咳等の症状がある受験者はあらかじめ医療機関での受診を行ってください。
- (8) 「令和8年度学生募集要項」P18「6 追試験の実施」(1)に該当する方は、1週間後に行う「追試験」を受験いただく場合がありますので、事前に本校学生課教務係まで電話等で連絡してください。追試験該当者となった場合は、別途受験方法についてご連絡します。

連絡窓口：苫小牧工業高等専門学校学生課教務係

電話番号：0144-67-8001 E-Mail：kyomu@tomakomai-ct.ac.jp

※学力検査当日は必ず電話で連絡してください。

2 学力検査の心得

- (1) 受験票は、机の右上受験番号の下に並べて置いてください。
- (2) 受験票のほかに検査時間中、机の上に置けるものは、次のとおりです。その他の物はカバンにしまってください。机の中には物を入れないでください。カバン・コート類は椅子の下にしまってください。また、携帯電話・スマートフォン・タブレット端末等の電源は必ず切り、カバンにしまってください。検査時間中に着信音、アラーム音、マナーモードの振動音などが発生した場合は、監督者が本人の了承を得ずにカバン等を持ち出すことがあります。
ア 黒鉛筆（HBに限る。和歌・格言等が印刷されているものは不可。）、鉛筆キャップ
イ プラスチック製の消しゴム
ウ 鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）
エ 時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音がするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可。）
オ 眼鏡、目薬
- (3) 検査時間中に、次のものは使用できません。
ア 定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具
イ 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレイヤー等の電子機器類

(4) 検査開始前に検査監督者に申し出があり、使用を許可した場合、次のものは使用できます。
座布団、膝掛け、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したもの。）

(5) 次のことをすると不正行為となります。

ア 受験票・写真票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票・写真票に本人以外の写真を使用することや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。

イ カンニング（試験の教科に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。

ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。

エ 配付された問題冊子を、その検査時間が終了する前に検査室から持ち出すこと。

オ 解答用紙を検査室から持ち出すこと。

カ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。

キ 検査時間中に、(3)に挙げる補助具や電子機器類を使用すること。

※イヤホンについては、耳に装着していれば、使用しているものとみなします。ただし、事前に受験上の配慮として許可している者は除く。

ク 「解答やめ。筆記用具を置いてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けること。

(6) (5) 以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。

ア 検査時間中に、(3)に挙げる補助具や電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をカバン等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすること。

イ 検査時間中に、携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、検査の進行に影響を与えること。

ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申し出をすること。

エ 検査場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。

オ 検査場において検査監督者等の指示に従わないこと。

カ その他、検査の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

(7) マークシートの記入方法については、別紙「マークシートの塗りつぶし方法について」を参照してください。

(8) 解答用紙の受験番号欄には、必ず受験票に記載されている受験番号を記入し、該当のマークを塗りつぶしてください。

(9) 質問がある場合は、黙って手を挙げて、監督者の許可を得てから発言してください。

(10) 問題については、一切の説明を行いません。ただし、落丁、印刷の汚れ、文字のかすれ等がある場合や解答用紙が破れてしまったり、折れ曲がってしまったり、汚れてしまった場合は、黙って手を挙げて監督者に申し出てください。

(11) 検査時間中の離席、退席は認めません。ただし、用便又は身体の具合が悪くなった場合には、手を挙げて、監督者の指示を受けてください。

(12) 問題訂正等があった場合、板書等で指示することがありますので、眼鏡等を使用している方は忘れずに持参してください。

(13) 学力検査問題の正解は、全ての検査が終了後に高専機構のウェブサイトに掲載されます。

検査場での掲載は行いませんので、希望者は右のウェブサイト (高専機構ウェブサイト)
(URL:https://www.kosen-k.go.jp/exam/kosen_navi)
から確認してください。



3 その他

- (1) 工学部内では携帯電話等は電源を切り、カバン等に入れてください。
- (2) 上靴は不要です。
- (3) 学力検査日当日の昼食は各自持参してください。
また、3時限目終了後、4時限目開始前までに検査室の自席でとってください。
- (4) 当日、北海道大学構内は車での入構ができませんので、公共交通機関を利用してください。
- (5) 当日は、学力検査の全日程が終了するまで検査会場から外出することはできません。
- (6) 会場への経路と時間は、事前に調べておいてください。
- (7) 当日のゴミについては会場のゴミ箱に廃棄せず、各自持ち帰って処分するようお願いいたします。
- (8) 保護者控室は用意しておりません。

4 想定を超える悪天候等、不測の事態が発生した場合

学力検査日当日、想定を超える悪天候、地震等により入学試験の実施に重大な支障をきたす事態が生じた場合は、Web 出願サイト(ミライコンパス)の一斉メール送信システムにより連絡しますので、確認してください。送信したメールの内容は、同サイトの「マイページ」でも確認することができます。

